様式第１号（第８条、第９条関係）

事業者行動計画書 ~~（変更計画書）~~

令和３年　７月　２６日

（宛先）

滋賀県知事

提出者

住所　（法人にあっては、主たる事務所の所在地）

大阪府東大阪市高井田本通7丁目1番11号

氏名　（法人にあっては、名称および代表者の氏名）

株式会社ダイワパックス

代表取締役社長　大西康純

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例（~~第20条第３項~~ ・ ~~第20条第４項~~ 第22条第１項 ・ ~~第22条第２項において準用する同条例第20条第４項~~）の規定に基づき、事業者行動計画を 策定 ~~（変更）~~ したので、提出します。

事業者の氏名（法人にあっては、名称および代表者の氏名）	株式会社ダイワパックス　代表取締役社長　大西康純
事業者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	東大阪市高井田本通7-1-11

１　事業所の概要

事業所の名称	株式会社ダイワパックス					
事業所の所在地	甲賀市水口町笹が丘1-9					
主たる事業	細分類番号	5	5	9	9	その他の卸売業
該当する事業者の要件	☐ 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500ｷﾛﾘｯﾄﾙ以上の事業所を県内に有する事業者					
	☐ 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	☑ 任意提出事業者					

２　計画の内容

計画の内容	別添のとおり

注　用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

標準様式第１号

（第１面）

１　計画期間

計　画　期　間	2021　　年度　～　　2022　　年度

２　低炭素社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

当社の事業内容は、食品、医薬品、電子部品及び生活用品分野等の顧客に使用していただく包装材製品を提供することです。
　これらの事業活動において、私達は地球環境の保全が人類共通の最重要課題のひとつであることを認識し、「地球環境との共存」をスローガンに掲げ、環境と調和した企業を目指して、以下のとおり環境保全活動に最善の努力を尽くします。

(1)当社に関わる環境関連の法律、条例及び利害関係者の要求事項に関する当社の順守義務を決定し、これらを満たすように致します。

(2)汚染の予防、及び当社の状況に関連する課題として含み得る、持続可能な資源の利用、気候変動の緩和及び気候変動への適応、並びに生物多様性及び生態系の保護などに対応して環境保護に努めます。

(3)当社の目的、並びに活動、製品及びサービスの性質、規模及び環境影響を含む当社の状況に対して、適切な方針の下に環境目標を立て、定期的に見直し、最善な目標設定をして活動に取り組みます。

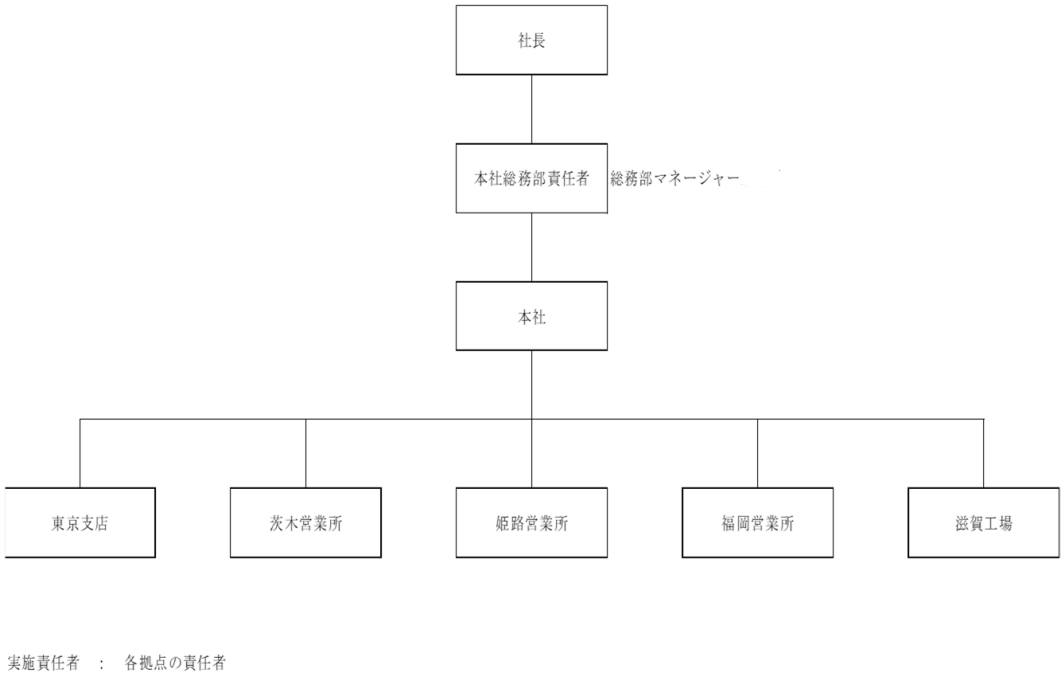
特に以下の事項を重点課題として、全員で協力して継続的に取り組みます。

・エコ商品を拡販して環境負荷の低減に努めます。特に大気汚染防止に有効である水性印製品の比率を拡大していくよう努力致します。

・本来業務における効率改善及び省資源化を推進して、環境負荷の低減に努めます。

(4)環境パフォーマンスを向上させるために、当社の環境マネジメントシステムを継続的に改善致します。

３　低炭素社会づくりに係る取組に関する推進体制



備考　　組織図を記載し、役割分担および責任者の役職を記入してください。

４　これまでに取り組んできた低炭素社会づくりに係る取組

昼休憩時など、不要な電力の使用を控える

新しい機械を購入する際、省電力の機種を検討する

５　自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

（１）エネルギー起源CO_2排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	取組の内容	実　施 スケジュール
1	設備更新	滋賀工場内LED化工事	令和3年度
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			

（２）エネルギー起源CO_2以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガス の種類	取組の内容	実　施 スケジュール
1			
2			
3			

（３）上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

令和2年度に計画を立てた温室効果ガス排出量削減量は年間100GJとする。

令和3年度には目標達成に向けて設備更新を実施し、

令和4年度のエネルギー使用量では対令和2年度より100GJ以上のエネルギー削減を目標とする。